

第 26 期 農学委員会

第 2 回育種学分科会議事要旨

日時: 2024 年 6 月 13 日(木) 12 時~14 時

会場: Zoom によるオンライン会議

出席者: 磯部祥子、岩田洋佳、江面浩、菊池潔、木村恵、経塚淳子、佐藤豊、辻本壽、中園幹生、萩原篤志、藤原徹、門田有希、八木信行、矢野昌裕、吉田薫

事務局: 増田能伸

配付資料:

資料1: 第2回分科会議事次第

資料2: 育種学分科会話題提供資料(八木委員)

資料3: 育種学分科会話題提供資料(岩田委員)

議事.

1. 開会の挨拶と出席者確認

第1回分科会の欠席委員より自己紹介があった(江面委員、佐藤委員、萩原委員、吉田委員)。

2. 話題提供 1: 「国際社会の中での日本農業: 国連食糧農業機関(FAO)、国際貿易機関(WTO)、生物多様性条約(CBD)での議論を俯瞰して」

話題提供者: 八木委員

世界農業遺産(GIAHS)の認定過程や特徴について具体例を交えながら紹介し、国際的な文脈での日本農業の現状と課題について解説した。

3. 話題提供 2:「学術の中長期研究戦略「顧みられない未利用種(NUS)の遺伝的改良に基づく持続可能な agro-ecosystem の確立」

話題提供者: 岩田委員

顧みられない未利用種(NUS)の遺伝的改良について、その重要性やゲノム編集やゲノミック選抜などの先端的育種技術や農家参加型のデータを収集・利用する方法などについて紹介した。

4. 育種学の今後の在り方を議論する上でのポイントや今後のアクション、セミナー開催方法について

5. その他

次回の分科会の内容について、より広い視点から育種学について議論するため、魚類育種について菊池委員、**林木育種**について木村委員に**話題提供**をお願いすることとした。